

## 【旭川高専】【北海道地区 4 高専半導体人材育成連携推進室】

### 留萌中学校での半導体体験教室（道主催）で本校教員が講師を務めました

11月27日（木）、留萌市立留萌中学校で開催された半導体体験教室（北海道経済部 AI・DX 推進局次世代半導体戦略室主催）で、本校の中村基訓教授が講師を務めました。

この体験教室は同校の体育館にて中学3年生76名を対象に実施され、生徒たちは半導体がどのようなもので、身の回りでどこに半導体が使われているのか、半導体はなぜ重要なのか、半導体としてなぜシリコンが多く使われているのか、などについて説明を受けました。

その後、テスターによる半導体基板や CdS（光センサー）の抵抗測定、3色の LED による光の調色実験などを通じて、半導体の様々なはたらきを学び、半導体への興味・関心や理解を深めました。

この半導体体験教室は旭川 釧路 函館 苫小牧の道内 4 高専の教員などが講師役となつて、12月までに全道 14 振興局 計 16 の小中学校で順次実施されました。

